

人生の様々な分野で成功していくための 「考える技術」



私たちの人生を決めているものとは!?

人間のすべての行動基盤は「ものの考え方」です。考え方そのものが人生の基盤を形成しているといえます。ですから、自分の「脳と心の働き」を知ることが極めて重要です。PX2は、その「脳と心の働き」を学ぶために、わかりやすくつくられたプログラムです。

「脳と心の働き」を学ぶと!?

私たち人間がどのようにものごとを考えているか、考えるべきか、そしてその考え方方がどのように私たちの行動に反映されているのかといった基本的な概念を学ぶことで、隠されていた能力を思いもよらなかった方法で解き放つことができる! ということがわかります。その時、私たちの「普通の日常」は、エキサイティングな「アドベンチャーとしての人生」へと劇的に変貌するでしょう!

PX2の力

「人の可能性に限界はない」との信条から、PX2は作られました。PX2で夢について向き合い、ワークやディスカッションを通じて体感を得ることで、私たちがもともと持っている資質や能力をさらに高め、「夢や目標を達成するためのガイド」としてPX2は機能します。ぜひ、次世代教育プログラムPX2を体感してください。

Q1 PX2ってどんなプログラム?

PX2とは最新の脳機能科学研究による科学的方法を用いて開発された、米国認知科学の成果を取り入れた能力開発プログラムです。米国オリンピック代表チームから、フォーチュン500社に名の挙がる名門企業、さらに各国の公教育の現場にまで幅広く取り入れられ、大きな成果を上げています。潜在能力を引き出し、より高い目標を実現させる、「成功をイメージする力」、「自ら考える力」を養います。

Q2 PX2はどんな人が受講できるの?

基本的には「生徒および学生」「スポーツ関係者」が受講対象です。ただ、そこに関係する下記の方たちも受講対象となっています。

- 1.学校関係者 13歳～27歳の生徒および学生（専門学校含む）、教員、保護者
- 2.教育関係者 進学塾講師 等
- 3.スポーツ関係者 スポーツ連盟、スポーツ指導者、インストラクター、スポーツ現役選手（社会人はプロまたは実業団体選手）
- 4.コーチング関係者 TPIE、TICEコーチ、苦米地式認定コーチ、苦米地英人アカデミー、CCCPの受講者（受講中含む）、日本機能医療学会会員
- 5.医療機関や介護・福祉事業を営む、BWFインターナショナル本部が認定する公益的な活動をしている法人にご在籍の方

※該当するか否かは、本部で検討させていただきます。ご所属の団体、機関、法人名と、どのような活動をしているかを記載して、BWFインターナショナルまでお問い合わせください。

Q3 PX2はどうやって受講できるの?

PX2を受講するにはオープン開催とクローズド開催の2つがあります。PX2を進める上で、ファシリテーターと呼ばれるボランティアが、みなさんのサポート一役となります。受講費用につきましては、ファシリテーター派遣費用実費およびテキスト費用のみご負担頂いておりますが、詳細はホームページ(<http://bwf.or.jp/>)をご覧ください。

●オープン開催

BWFインターナショナルが主催するPX2開催です。お申込みはホームページからとなり、東京都にて毎月行っております。

●クローズド開催

団体（学校、スポーツ団体等）を対象に開催するPX2です。皆様の元へ、ファシリテーターが伺わせていただきます。開催をご検討の団体の皆さまは、ホームページよりお問い合わせください。

※1人でも多くの生徒たちに、平等に成功の機会を見つけてほしい。そんな想いから、BWFインターナショナルでは、学校法人に対して無償にて、13歳から27歳の青少年が所属するアマチュア民間団体（スポーツ・クラブ、塾等）に対しては団体料金にてご提供しております。



2008北京オリンピック水泳米国代表チーム

かのマイケル・フェルプスを擁する水泳米国代表チームも、PX2の教育メニューをこなしました。その結果はご存知のとおり。前人未到の8冠を得たマイケル・フェルプスをはじめ、チームでは合計 31個ものメダルを獲得する大成功を収めたのです。



メキシコとラテン・アメリカ諸国の教育改革

前メキシコ大統領ビンセント・フォックス夫妻との協働により、メキシコとラテン・アメリカ諸国の教育の改革に取り組んでいます。貧困からの脱却は、教育による次世代のリーダーの育成であるとのビンセント・フォックス氏のビジョンに共鳴し、PX2を通じた青少年育成を展開しています。



[学力向上]



米国ロサンゼルス ベターLAプロジェクト

[暴力追放]

ロサンゼルスのコミュニティから暴力を追放し、安定化を目指す「ベター LA プロジェクト」はPX2プログラムを採用。子ども達をギャングの脅威から守り、凶悪犯罪の低年齢化を抑制、特に青少年同士の銃殺事件などの犯罪を激減させ、地域活性化の実現に貢献しました。



BWFインターナショナルOFFICERS



ルー・タイス BWFインターナショナル会長

アメリカ・ワシントン州生まれ。シアトル大学卒後、ワシントン大学で教育学、精神衛生学の修士号を取得。シアトルでの高校教師生活を経て、人間が成功するための心の仕組みを研究。独自の教育プログラム IIE を開発し、1971年にTPI (The Pacific Institute) を設立。現在、TPI プログラムはフォーチュン500社の約62%にのぼる企業に導入され、米国ではNASA、国防総省をはじめとした連邦政府機関、各州政府、警察、小中学校、さらに主要な大学などの教育プログラムとして公式に採用されている。2012年4月逝去



吉米地英人 BWFインターナショナル代表理事

マサチューセッツ大学を経て、1983年上智大学外国語学部英語科卒業。イエール大学大学院計算機科学科博士課程を経て、カーネギーメロン大学大学院哲学科計算言語学研究科博士課程修了 (Ph.D.)。現在同大学 CyLab フェロー。通商産業省情報処理振興審議会専門委員など。著書に『まずは親を超えない!』『夢をかなえるPX2完全マスター』等。

PX2プログラムの製作には、以下の心理学者の方々にご協力をいただいています。

アルバート・バンデューラ (スタンフォード大学心理学部教授)
マーティン・セリグマン (ベンシルバニア大学心理学部教授／元全米心理学会理事長)
ゲリー・レイサム (トロント大学教授／元カナダ心理学協会会長)
グレン・テリル (元ワシントン州立大学学長／全米心理学会評議員／全米科学連盟評議員) 他、多数

BWF (The Better World Foundation) インターナショナルとは?

世界の教育の高度化を目的とした非営利団体です。活動の主な目的は、世界中の子どもたちと、子どもたちに関わる人たちすべてに、「人生の可能性の開き方」を広め、戦争と差別のない、よりよい世界の実現を目指していくことです。

(組織のゴール)

1. 人種や国境を越えて、共同して生きる次世代のリーダーを育成する
2. 環境問題、人権問題、貧困問題など世界の諸問題に応えられる人材を育成する
3. 一人ひとりが自分の真の夢を見つけて実現していくためのあらゆるプログラムを開発し提供する

お問い合わせ・お申し込みはBWFインターナショナルサイトから

<http://www.bwf.or.jp>

一般財団法人 BWFインターナショナル 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-22-7 道玄坂ピア4F TEL 03-5785-4288 FAX 03-5772-1127